

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	診療画像機器工学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 701教室
担 当 教 員	山本 由紀	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
画像診断に必要な不可欠な診療画像機器(一般撮影装置・X線TV装置・歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置・X線CT装置・MRI装置・超音波装置)の全容を知ること、画像機器の履修を容易にすることを目的とする						
《成績評価の方法と基準》						
平素の学習状況、出席状況を総合的に評価し、その基準は、以下のとおりとする ①筆記試験(70%) ②出席点(20%) ③平常点(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書は特に使用しない						
《授業外における学習方法》						
授業内容を復習し理解すること						
《履修に当たっての留意点》						
授業内容を復習し、理解したうえで次の授業に臨むこと						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療画像機器の種類・放射線、X線発生装置・関連機器について理解する。		配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	X線発生装置・関連機器:概論・基本システム構成			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	一般撮影装置・X線TV装置について理解する。□		配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・X線TV装置:概論・基本システム構成			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置について理解する。		配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置:概論・基本システム構成			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線CT装置・MRI装置について理解する。		配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	X線CT装置・MRI装置定装置:概論・基本システム構成			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作		配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・X線TV装置・X線CT装置・MRI装置□			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・X線TV装置・X線CT装置・MRI装置□		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波装置について理解する。	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	超音波装置:概論・基本システム構成		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	超音波装置□		